

## 2 教育普及活動 — 2-1 講座・ワークショップなど

### シンポジウム、対談、講座等

企画展や美術館に関わるシンポジウム、外部講師や当館職員による対談、講演会

日時	タイトル	講師	関連展・関連イベント	人数(定員)
3/20(金・祝)～ 6/14(日)	森下真樹「ベートーヴェン交響曲 第5番『運命』全楽章を踊る」 YouTube配信	森下真樹(振付家、ダンサー)	アートまるケット アーティストがワタシントコ にやって来た! 岐阜県の滞在制作レビュー	
8/8(土) 13:30～15:00	大橋翠石展美術講座 「描かれた虎 古代から近代まで」	青山訓子(学芸課長)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	31(50)
9/6(日) 公開	大橋翠石展記念講座1・2 「大橋翠石の前半生・後半生」 YouTube配信	村田隆志(大阪国際大学准教授)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	
9/11(金) 公開	大橋翠石展記念講座3 「大橋翠石の家族愛」 YouTube配信	村田隆志(大阪国際大学准教授)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	
9/11(金) 公開	大橋翠石展記念講座4 「大橋翠石の超絶技巧」 YouTube配信	村田隆志(大阪国際大学准教授)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	
9/13(日) 公開	大橋翠石展美術講座前編 「大橋翠石と明治の博覧会」 YouTube配信	芝涼香(担当学芸員)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	
9/13(日) 公開	大橋翠石展美術講座後編 「パリ万博後の東京時代 ～翠石を支えた人々～」 YouTube配信	芝涼香(担当学芸員)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	
11/3(火・祝) 13:00～14:00	日比野館長ひとりごとトーク	日比野克彦(館長)	アートしながラー	14(15)
11/28(土) 14:00～15:00 15:10～16:40	岸田劉生展記念講演会 「岸田劉生の日本画制作について」	三谷渉(田辺市立美術館学芸員)	岸田劉生展 一写実から、写意へー	49(50)
12/13(日) 15:00～16:00	岸田劉生展美術講座 「岸田劉生の絵肌」	松岡未紗(担当学芸員)	岸田劉生展 一写実から、写意へー	40(40)
1/9(土) 13:30～15:00	GIFUウィークリーギャザリング オンライン座談会	古川尚路(教育普及係)	GIFUウィークリー ギャザリング	15
1/17(日) 15:00～16:00	岸田劉生展美術講座 「岸田劉生と近代美術『ETERNAL IDOL—その始まりから今へ』」	廣江泰孝(担当学芸員)	岸田劉生展 一写実から、写意へー	39(40)
2/14(日) 15:00～16:00	1894 Visions ロートレックと その時代展美術講座 「両洋の宴 山本芳翠とその時代」	廣江泰孝(担当学芸員)	三菱一号館美術館共同企画 1894 Visions ロートレックとその時代	40(40)
2/28(日) 15:00～16:00	1894 Visions ロートレックと その時代展美術講座 「ルドン、ロートレックの時代」	松岡未紗(担当学芸員)	三菱一号館美術館共同企画 1894 Visions ロートレックとその時代	40(40)

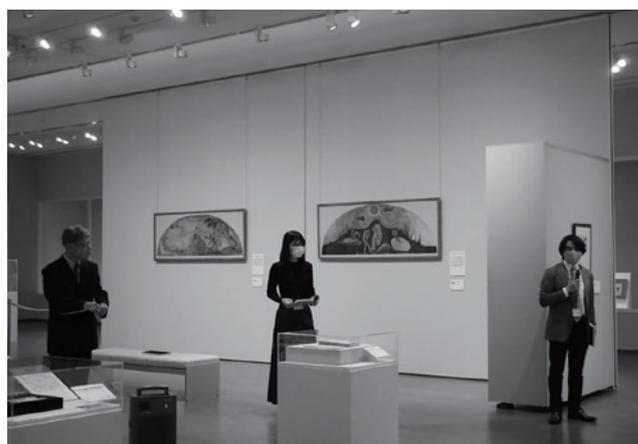
## 作品鑑賞会

展示会場で担当学芸員や関係者が、作品解説、ギャラリートークを行う

日時	タイトル	講師	関連展	人数(定員)
8/21 (金) 18:45～19:00	大橋翠石展 夜間開館 見どころトーク	芝涼香(担当学芸員)	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	37
11/20 (金) 19:00～19:30	岸田劉生展鑑賞会 「内なる美(其の1)・洋画篇」	廣江泰孝、松岡未紗(担当学芸員)	岸田劉生展 一写真から、写意へー	20 (20)
12/18 (金) 19:00～19:30	岸田劉生展鑑賞会 「内なる美(其の2)・東洋画趣篇」	廣江泰孝、松岡未紗(担当学芸員)	岸田劉生展 一写真から、写意へー	20 (20)
1/15 (金) 19:00～19:30	岸田劉生展鑑賞会 「内なる美(其の3)・装丁画篇」	廣江泰孝、松岡未紗(担当学芸員)	岸田劉生展 一写真から、写意へー	16 (20)
2/19 (金) 19:00～19:30	ロートレックとその時代展 鑑賞会1	松岡未紗、廣江泰孝(担当学芸員)	三菱一号館美術館共同企画 1894 Visions ロートレックとその時代	20 (20)
3/14 (日) 15:00～16:00	ロートレックとその時代展 鑑賞会2	松岡未紗、廣江泰孝(担当学芸員)	三菱一号館美術館共同企画 1895 Visions ロートレックとその時代	120



▲2月14日 1894 Visionsロートレックとその時代展美術講座「両洋の宴 山本芳翠とその時代」



▲11月20日 岸田劉生展鑑賞会「内なる美(其の1)・洋画篇」

## 体験型企画など

日時	タイトル	講師	会場	内容	関連展	人数
8/10 (月・祝) 10:30～12:30 14:00～16:00	動物たちの贈りもの	神戸智行 (日本画家)	多目的ホール	翠石作品を鑑賞し、動物を題材とした菓子箱の掛け紙を描いた。ショップでお菓子博覧会と題して、販売する菓子を箱詰めして持ち帰ることができるようにした。	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	33
11/3 (火・祝) 10:00～18:00	アートしながらー こよみのよぶね	こよみのよぶね 制作チーム	多目的ホール	～ながらーといっしょに "こよみのよぶね"を製作した。		96

## じっくりワークショップ

展覧会や季節、制作技法等に関連した作品づくりを時間をかけて行うワークショップ

日時	タイトル	講師	会場	内容	関連展	人数
7/26 (日) 10:00～12:00 13:30～15:30	-日本の美を味わう- 組紐	所鳳弘 (染織家、 組紐作家)	多目的ホール	日本の伝統工芸である組紐を2人一組で体験し、ストラップや髪飾りなどを製作した。		39



▲じっくりワークショップ 7月26日 -日本の美を味わう-組紐

## ナンヤローネ・プロジェクト

2016年度より開始した展覧会や作品、ワークショップ、鑑賞プログラム、ミュージアムショップなど、館のすべてのものを通して、人と人、アートと人が触れ合える場を創造するプロジェクト。その中で、従来の教育普及事業を見直し、「ナンヤローネ アートツアー」「ナンヤローネ ワークショップ」をすすめている。2020年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン上でアートを楽しむナンヤローネプロジェクト@オンラインがスタートした。

ナンヤローネ ワークショップ 展覧会や作品の技法、色、作家のコンセプト、庭園や展示室そのものなどをテーマに、気軽にアートを楽しむことをねらったワークショップ。すべての人を対象に実施し、いつでも参加できる。

ナンヤローネ アートツアー 美術の知識に頼らない鑑賞プログラム。作品を見て何かを感じている自分を物(コネクター)に置き換え表現する日比野克彦のアートコミュニケーション作品《Such Such Such》の手法を取り入れて行う。

ナンヤローネプロジェクト@オンライン コロナ禍で生まれた新たなプロジェクト。コレクション作品の紹介動画を配信するなどの情報発信型と、テーマを決めて作品画像を投稿するなどのSNS投稿参加型の2つの柱で行った。また、オンライン会議ツールZoomを使ったオンラインイベントも開催した。

## ナンヤローネ ワークショップ

日時	会場	内容	概要	関連展	人数
5/17 (日) 10:30~12:00 13:00~15:00	庭園 正面玄関前	あなたの春はどんナンヤローネ	稗田一穂《春野》を鑑賞し、春らしさを見つけ、庭園がもっと春らしくなるようにアクリル板に絵を描く。	春の名品展 日本画と工芸を 中心に	中止
12/20 (日) 12/27 (日) 10:30~12:00 13:00~15:00	多目的ホール アトリエ スタジオ ホール	GIFUウィークリーギャザリング	県内の造形美術教育を学ぶ5つの大学機関が、それぞれ特色ある体験プログラムを提供したり、研究成果をパネル展示したりした。		175



▲ナンヤローネワークショップ 12月27日 GIFUウィークリーギャザリング

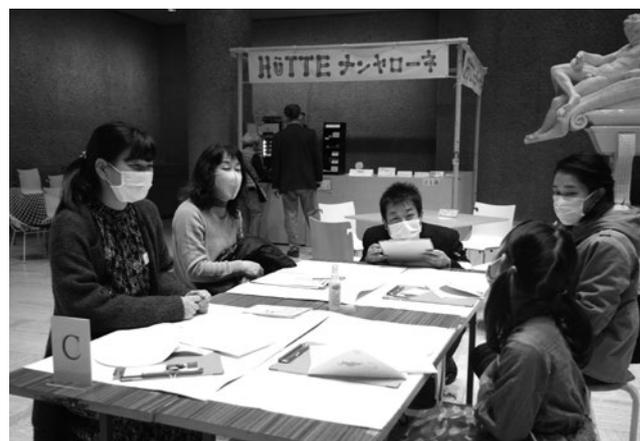
## ナンヤローネアートツアー

日時	会場	対象展示	対象作品	人数
4/19 (日) 14:00～15:30	展示室1	春の名品展 日本画と工芸を中心に ルドンと日本		中止
5/3 (日・祝) 14:00～15:30	展示室3	清流の国ぎふ芸術祭 Art Award IN THE CUBE 2020		中止
7/5 (日) 14:00～15:30	アトリエ、庭園	野外彫刻	天野裕夫《バオバブ・ライオン》 小清水漸《アララトの舟》 林武史《立つ人一月見台》 大成浩《風の影 No.1》 榎倉康二《壁》 ピエール=オーギュスト・ルノワール《勝利のヴィーナス》	26
8/2 (日) 14:00～15:30	アトリエ、 展示室3	明治の金メダリスト 大橋翠石 ～虎を極めた孤高の画家～	大橋翠石《猛虎強襲之図》 大橋翠石《獅子睡眠の図》 大橋翠石《表猛虎・裏白鶴之図屏風》 大橋翠石《猛虎図屏風》 大橋翠石《白虎之図》 大橋翠石《猛虎図》 大橋翠石《悲憤》 大橋翠石《雪中猛虎図屏風》 大橋翠石《虎図屏風》 大橋翠石《菅原軸見送り 岩上猛虎図》	25
8/23 (日) 13:30～15:00	岐阜県現代 陶芸美術館 展示室、ロビー	国際陶磁器フェスティバル美濃 グランプリ作品展	五味謙二《彩土器》 長江重和《釉彩薄層のかたち(半球・1)》 クラウディ・カサノヴァス《収穫の日》 西田潤《絶》 太田貢《Lights 光・波》 吉川周而《のめずりこむ》	12
9/27 (日) 14:00～15:30	アトリエ	アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.8 中路景暁	中路景暁《Roll Role》	21
11/22 (日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1、2	日本画の逆襲 ふたたび ルドン、西洋美術 コレクションから 寄贈記念 熊谷守一展	服部しほり《展墓記》 ジョアン・ミロ《人と月》 熊谷守一《ヤキバノカエリ》	18
12/6 (日) 14:00～15:30	アトリエ、 展示室3	岸田劉生展 一写真から、写意へー	岸田劉生《築地風景》 岸田劉生《自画像》 岸田劉生《春閑小流》 岸田劉生《夏的路》 岸田劉生《画人無為》 岸田劉生《麗子十六歳之像》	9

日時	会場	対象展示	対象作品	人数
1/17 (日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室1	ぎふの日本画 いのちのリレー ～土屋禮一を中心に～	土屋禮一《桜樹》 土屋禮一《雲龍》 土屋禮一《道》 加藤東一《ある行進》 土屋禮一《雲》 土屋輝雄《朝》 林真《業》 長谷川喜久《白映に赤》	5
2/21 (日) 14:00～15:30	オンライン イベント	アートまるケット おうちに居ながら美術館 拡張現実で収蔵作品鑑賞	日比野克彦《SWEATY JACKET》 日比野克彦《SHOE》 日比野克彦《PRESENT AIRPLANE》	8
3/7 (日) 14:00～15:30	多目的ホール、 展示室3	三菱一号館美術館共同企画 1894 Visions ロートレックとその時代	ポール・セリュジエ《森の中の焚火》 アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック 《ムーラン・ルージュ、ラ・ダリユ》 アンリ・ド・トゥールーズ=ロートレック 《シンプソンのチェーン》 エドモン=フランソワ・アマン=ジャン《婦人・秋》	13



▲ナンヤローネ アートツアー 2月21日 アートまるケット おうちに居ながら美術館  
拡張現実で収蔵作品鑑賞



▲ナンヤローネ アートツアー 3月7日 三菱一号館美術館共同企画  
1894 Visions ロートレックとその時代

## ナヤローネプロジェクト@オンライン

### 情報発信型プロジェクト

「いま見てほしい〇〇」と題し、所蔵作品や展覧会の紹介動画をYouTubeやSNSで配信した。

臨時休館の終了後も不定期に更新を続けた。

更新日時	タイトル	担当
4/24 (金)	いま見てほしい一点 川合玉堂《藤》作品介绍	青山訓子(学芸課長)
4/29 (水)	いま見てほしい一点 川合玉堂《晚帰》作品介绍	青山訓子(学芸課長)
5/7 (木)	いま見てほしい一点 鈴木藏《志野茶碗》作品介绍	正村美里(副館長)
5/19 (火)	いま見てほしい一点 各務鑛三《飾り皿 銘祈り》作品介绍	齋藤智愛(学芸員)
5/23 (土)	いま知ってほしい額縁の話 オディロン・ルドン《オフィーリア》	松岡未紗(学芸員)
5/27 (水)	いま知ってほしい滞在制作 アートまるケット「アーティストがワタシントコにやって来た！ 岐阜県の滞在制作レビュー紹介	西山恒彦(学芸員)
6/3 (水)	いま見てほしい一点 荒川豊藏《志野菊香合》《志野荀香合》作品介绍	鳥羽都子(学芸員)
6/10 (水)	いま知ってほしい作家 大橋翠石 作家紹介	芝涼香(学芸員)
9/11 (金)	いま見てほしい一点 日本画の逆襲ふたたび展出品作品 坂本一樹《宙—IAM》等 紹介	青山訓子(学芸課長)
12/11 (金)	いま見てほしい一点 ルドン、西洋美術コレクションから展 出品 オディロン・ルドン作品等 紹介	松岡未紗(学芸員)
2/9 (火)	いま見てほしい一点 所蔵品展 ぎふの日本画 いのちのリレー展から土屋禮一作品介绍	芝涼香(学芸員)
2/9 (火)	いま知ってほしいアーティスト アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.9 三宅砂織からアーティスト三宅砂織を紹介	加藤恵(学芸係)
2/19 (金)	いま見てほしい一点 所蔵品展 篠田桃紅と抽象の世界展から篠田桃紅作品介绍	鳥羽都子(学芸員)

## 投稿参加型プロジェクト

SNSを活用してつくったり描いたりしたものを投稿したり、オンライン会議ツールZoomを使ってオンラインイベントを開催したりした。

日時	タイトル	概要	参加者数
4/22 (水) ~5/6 (水)	#岐阜県美_私の元気はここから	元気が出るコトやモノをテーマに自分で作ったり描いたりしたものを、ハッシュタグでシェアするSNS投稿型の企画を開催した。	19
5/15 (金) ~	#岐阜県美ワークシート	コレクション作品などをもとにしたぬり絵やたし絵のワークシートを、お家にいながら作品に親しむことができるよう順次webサイト上で公開した。	23
5/15 (金) ~	#SuchatHOME	家にあるものを使って、《Such Such Such》(あんな そんな こんな)を体験できる鑑賞プログラムをwebサイト上に掲出し、参加者が選んだコネクターやスケッチをSNSで投稿する企画を開催した。	15
10/10 (土) 14:00~15:30	#SuchatHOME ~ながラーとミュージアム・ミーティング! 第1回	~ながラーとオンライン(Zoom)で《Such Such Such》を体験できる鑑賞プログラムを開催した。	11
10/24 (土) 14:00~15:30	#SuchatHOME ~ながラーとミュージアム・ミーティング! 第2回	~ながラーとオンライン(Zoom)で《Such Such Such》を体験できる鑑賞プログラムを開催した。	9
11/8 (日) 14:00~15:30	#SuchatHOME ~ながラーとミュージアム・ミーティング! 第3回	~ながラーとオンライン(Zoom)で《Such Such Such》を体験できる鑑賞プログラムを開催した。	10
11/21 (土) 14:00~15:30	#SuchatHOME ~ながラーとミュージアム・ミーティング! 第4回	~ながラーとオンライン(Zoom)で《Such Such Such》を体験できる鑑賞プログラムを開催した。	8
8/25 (火) ~3/31 (水)	ナンヤローネプロジェクト@ オンライン参加特典/バッジ	参加特典として、日比野克彦デザインの缶バッジをプレゼントした。	5

## 2-2 アーティスト・イン・ミュージアム [AiM]

アーティスト・イン・ミュージアム [AiM] は、アーティストを招聘して公開制作、作品展示を行う、いわゆるアーティスト・イン・レジデンス事業である。来場者がアーティストの制作現場を間近に見て、時には一緒に制作を体験し、さらに完成した作品を鑑賞することで、アートをより身近に感じてもらうことを目的としている。

### アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.8 中路景暁

公開制作:2020/9/8[火]-9/27[日]

作品展示:2020/10/3[土]-10/25[日]

卓球ボールを転がす装置を制作し、展示した。装置のレーンでボールが転がる、はずむ、落ちる、その動きを観察することで、一律に見える卓球ボール自体の個体差や環境の動き等、鑑賞者に様々な発見を促す作品を展示した。

#### 概要

会場:岐阜県美術館 アトリエ

観覧料:無料

観覧者数:1,532人

協力:情報科学芸術大学院大学 [IAMAS]

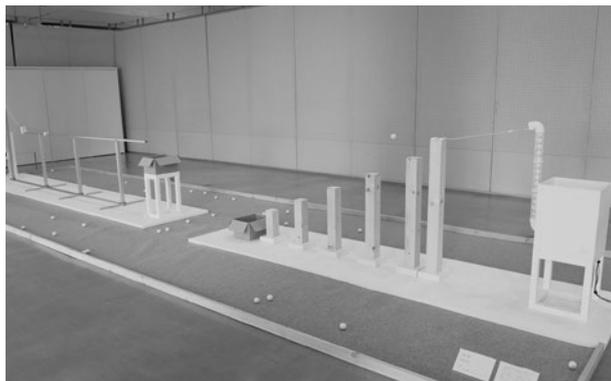
後援:岐阜県教育委員会 岐阜市教育委員会

#### 関連企画

オンラインワークショップ「動きの観察」(9/8~11/8)

中路景暁×ナンヤローネ アートツアー(9/27)

AiM関連イベント「動きの観察」(10/25)



### アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.9 三宅砂織

公開制作及び展示:2021/2/13[土]-3/28[日]

岐阜県美術館の歴史について調べ、庭園や野外彫刻に着想を得た映像作品を展示した。写真や印刷物をもとに描き、印画紙に感光するフォトグラムの手法で、そのイメージや、歴史的背景を表出させる作品を制作をした。

#### 概要

会場:岐阜県美術館 アトリエ

観覧料:無料

観覧者数:1,393人

後援:岐阜県教育委員会 岐阜市教育委員会

#### 関連企画

サイアノタイプ(日光写真)体験プログラム(3/14)



撮影:怡土鉄夫



## 2-3 その他

---

### 11月3日開館記念日イベント

11月3日の開館記念日に、文化・芸術と人びと、美術館をつなぐ、岐阜県美術館秋のイベント、「アートしながラー」として、アートコミュニケーター（～ながラー）のイベントや、こよみのよぶね制作、トークイベントを行った。

#### 概要

会場:岐阜県美術館

内容: ・日比野館長ひとりごとトーク

- ・日比野館長×～ながラー座談会「話しながラー」
- ・「こよみのよぶね」制作イベント
- ・「～ながラーのおしゃべり・鑑賞会」
- ・「県美の森を彩るプロジェクト」
- ・「県美帖」
- ・「蜘蛛の巣 at home」
- ・「～ながラーの あの人・この人インタビュー」
- ・「～ながラーによる音声配信『～ながラジオ』」
- ・「みんなで楽しもう♪音×アート」

観覧者数:796人